

令和6年度 西都児湯地区秋季体育大会【陸上競技】

参加にあたっての確認事項

西都児湯地区中学校体育連盟

【陸上競技】専門部

1 会場の利用の仕方について

- ① 芝生席のテント設営に関しては、できるだけ他校との距離感を意識すること。また、熱中症に対して工夫をすること。
- ② テントには、引率の先生または各学校の代表保護者が待機し、生徒管理を行うようにする。

2 開閉会式について

- ① 開会式・閉会式を行う。

3 競技方法について

- ① 招集所での熱中症を避けるように工夫する。

4 応援について

- ① 人数制限は設けない。
- ② 応援する際のマスク着用は、個人の判断に委ねる。
- ③ マスクを着用することや外すことを、周りの人に強要しないようにする。

5 熱中症対策について

- ① アイシング用の氷の各自持参を徹底させる。
- ② 各校でテントを用意してもらい、選手が休養できるようにする。

6 その他

- ① 秋季県大会の出場制限について

令和6年4月1日～令和6年10月7日の間に、別紙に示す参加標準記録を突破している選手とする。但し、同種目各学校3名以内とする。また、棒高跳、リレー、OP種目については参加標準記録を設けない。OP種目については、各学校2名まで参加を認める。※ 秋季大会については、クラブチームからの参加はできない(九州大会や全国大会につながる大会ではない為)。

※ 総合体育大会はクラブチームから参加した選手も、秋季は学校からの参加をすることができる。但し、学校に陸上部があるのに所属せず、クラブチームで活動している場合には、これまでの流れ通り、学校からは参加できない可能性がある(学校枠がある為)。

- ② 補助員の生徒は、活動場所に水筒を用意しておいたり、帽子を被ったりするなど、熱中症の対策を行う。